

第40回オーバーナイトハイク 同行担当 分科会資料

2024/7/7

A solid green horizontal bar spanning the width of the slide at the bottom.



オーバーナイトハイクのコース概要 (今年度のコース変更箇所)

2024 ONHコースMAP



休憩所②市立柏高校

柏百寿荘公園

田中北小学校

二方向渡し箇所

休憩所③十余二小学校

ルート変更箇所

休憩所①富勢東小学校

二方向渡し箇所

柏駅スタート

柏中学校ゴール

ルート変更箇所

今年度のコース変更箇所について

変更箇所①：柏駅東口Wデッキ スタート付近

変更経緯

- ・旧そごう取り壊しの為、従来のコースが歩行不可となった
(そごう周辺は夜間工事車両の出入りがあるため歩行不可)

変更箇所②：第三休憩所（十余二小）から柏の葉公園入口交差点付近

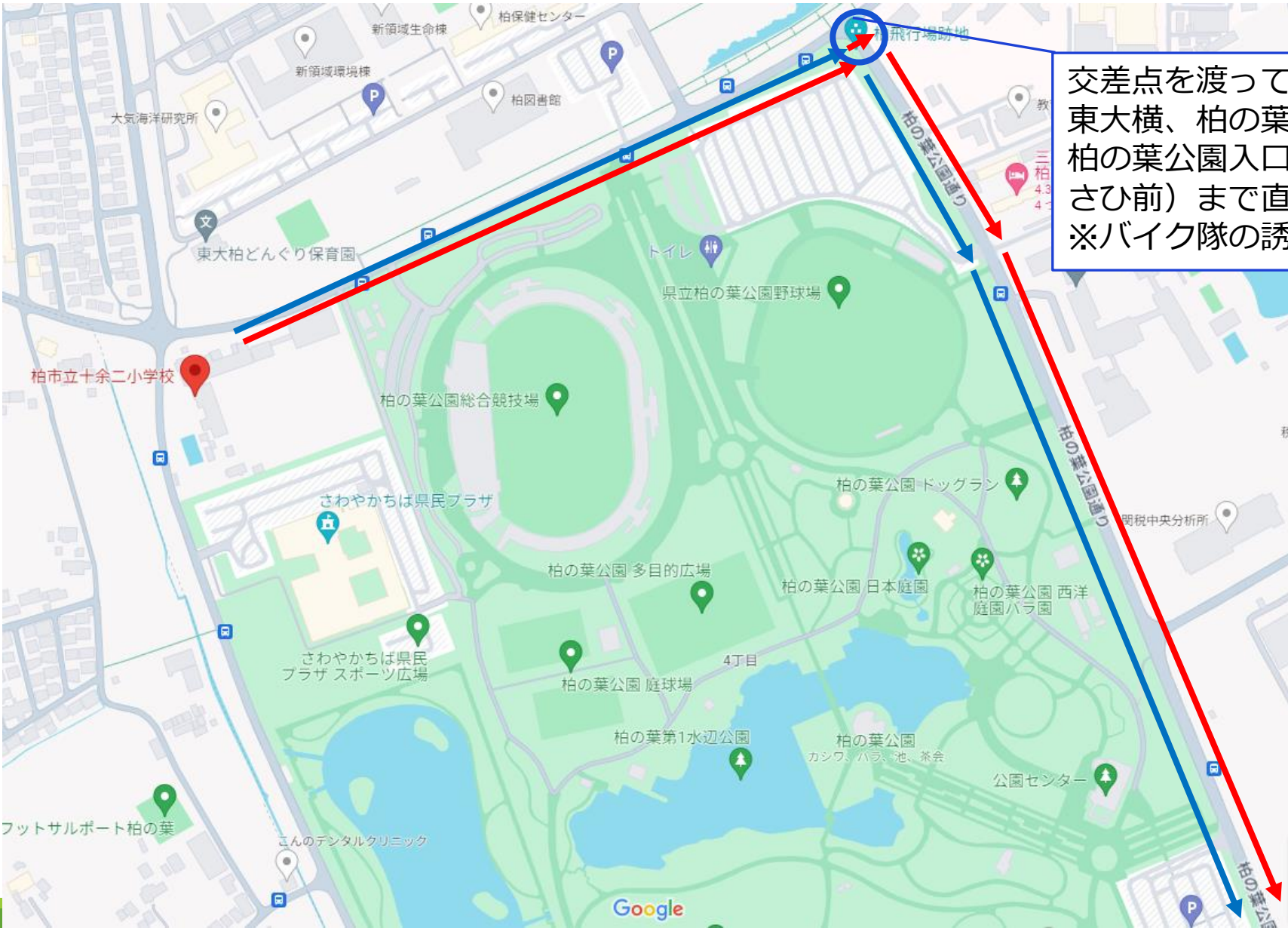
変更経緯

- ・柏の葉公園入口交差点からつくばエクスプレス沿いまでの歩道が舗装された為、直進ルートに変更する。それに伴い、柏の葉公園付近も右側歩行（柏の葉公園沿い）から左側歩行（東大沿い）に変更する。

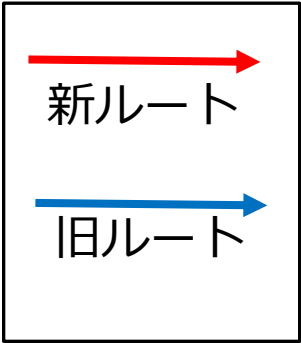
変更箇所①：柏駅東口Wデッキ スタート付近



変更箇所②：第三休憩所（十余二小）から柏の葉公園入口交差点付近



交差点を渡って左側（ホテル横、東大横、柏の葉高校）を歩行して柏の葉公園入口交差点（自転車あさひ前）まで直進して下さい。
※バイク隊の誘導が入ります。



変更箇所②：第三休憩所（十余二小）から柏の葉公園入口交差点付近





オーバーナイトハイク歩行時のポイント

歩行時のポイント①【歩行隊列】

隊列は車道と逆側に寄せて2列で歩行して下さい。歩道が細い箇所や歩道がない道路は1列での歩行を指示してください。



北柏付近

歩行時のポイント②【交差点での待機場所】

看

富勢交番前
(賛助会定点誘導)
昨年と違うコース。
スズキ前のスペースに誘導、その後ローソン側へ渡し、左折誘導しセブンイレブン方向へ。

セブンイレブンを通り過ぎ、看板誘導に従い右折を繰り返し富勢東へ。
側溝のコンクリートが割れている箇所あり。

看板設置3箇所

バイク隊誘導。
信号あり。
信号手前に待機スペースあり。



セブンイレブン
救護車乗車2名が店舗駐車場出入口で誘導。すぐに休憩所なので安全優先で誘導します。

交差点で立ち止まるときは、他の通行人の邪魔にならないように空きスペースに並んで待機しましょう。

富勢セブンイレブン付近

歩行時のポイント③【学区の分断】



スタートから柏五小付近

歩行時のポイント④【声掛け】

前から（後ろから）自転車
がきます！左に（右に）
寄ってください！

段差があります！

ポールがあります！

後ろから車・バイクが
来ます！



前から歩行者がきます！左に
（右に）寄ってください！

水たまりがあります！

頭上に枝があります！

糞がありますw！

同行歩行者全員で声のバケツリレーをして前後に的確に伝えて下さい！

歩行時のポイント⑤【ペース維持】

隊列は1キロあたり12分のペースで歩行します。

= 時速5km

= 1分あたり約121歩（中学生の歩幅から）

同行歩行者全員でペースの維持を宜しくお願いします。

《ご参考》

下記スマホアプリ（無料）で歩行ペースをリアルタイムで測定できます！



アシックス ランキーパー



アディダス ランニング



ナイキ ランクラブ



ストラバ



同行歩行者の役割と歩行隊列について

1 学区あたりの隊列の構成

1学区(組)の隊列



- ・ 同行者（大人）は歩行者と等間隔に入って歩行します。
- ・ 同行者は全員、**反射タスキ**を着用します。
- ・ 今回のオーバーナイトハイクでは、この学区の隊列が10~11組かたまったグループを1組として合計2グループが歩行します。

グループごとの隊列編成のイメージ

先頭学区



中間学区



最後尾学区



各学区の歩行順は変わりませんので、絶対に前の学区を追い抜かないようにしてください！



同行歩行者（全員）の主な役割について



参加生徒を先導して**ルート案内**を行う

- ◆ 子供達が安全に完歩出来る様にルート案内役となる
→信号で隊列が切れた時には、**同行歩行者**が先頭に移動しルートを先導して下さい



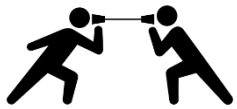
通行者や障害物に対して**前後への声掛け**を行う

- ◆ バケツリレー方式で前後に的確に伝えて下さい
→「歩行者きます！避けてください！」「柵があります！」



参加生徒の体調変化に常に気を配る

- ◆ 歩行中も休憩中も絶えず目を配り体調変化を察知する



参加生徒の話し相手となって、心を開かせる

- ◆ 参加生徒に寄り添って歩き、話しやすい雰囲気演出する
→参加生徒が心を開きやすい様な環境を作して下さい！



休憩所で**トイレに入るように誘導**する

- ◆ 休憩時には早めのトイレを促す
→トイレの遅れが出発の遅れに直結します・・・



学区先頭歩行者の主な役割について

- 学区隊列の先頭を歩き、歩行ペースを維持（歩行ペース：1 kmを12分）
 - ・ 同学区の参加生徒を絶対に前に行かせない。
 - ・ 当日は学区旗をもって歩行してもらいます。
 - ・ 率先した一般歩行者や障害物に対する「声掛け」をお願いします。

* 歩行ペースが遅くなってしまうと・・・

後列の学区は休憩所への到着が遅れる

- ⇒ 当初予定していた休憩時間が短縮される：休憩所の運営に影響
- ⇒ 参加生徒の疲労が溜ってしまう
- ⇒ 救護者の要請が多くなる：救護の運営に影響

参加生徒に明らかなペースダウンが見られた場合は、率先した救護要請をよろしくお願いします。



同行責任者の主な役割について

- 学区隊列の最後尾を守る。同学区の参加生徒を絶対に後ろに1人も残さない
- 要救護者が出たら、付き添い同行者1名に付き添いと救護要請を指示
 - ・ 救護は付き添いの同行歩行者に任せて、引き続き歩行を続ける
 - ・ 手元の点呼表に印をつける（救護される生徒、付き添い者）
- 学区集合場所・開会式会場・休憩所の到着時・出発時・閉会式会場で点呼を行い、受付または休憩所担当者へ口頭で報告する
- 各休憩所において、グループ全員の同行責任者が集合して、ブリーフィング
 - ・ 共有連絡事項などの打ち合わせなどを実施します。



グループリーダー・グループサブリーダーの 主な役割について

★グループリーダー（グループ先頭学区の学区先頭歩行者が兼任）

- 学区先頭歩行者と同じ役割
- 通過連絡（フォームでの送信）
- グループサブリーダーや本部と連絡を取り合う（トランシーバーアプリ）
- 休憩所でのブリーフィングを指揮する

★グループサブリーダー（グループ末尾学区の同行責任者が担当）

- 同行責任者と同じ役割
- 通過連絡（フォームでの送信）
- グループリーダーや本部と連絡を取り合う（トランシーバーアプリ）
- グループ最後尾の目印として発光するベスト（ピカピカベスト）を着用

第40回 オーバーナイトハイクのグループ・隊列表

20:15出発

グループA	生徒数（人）	同行者（人）
①南部中	17	3
②逆井中	22	6
③四中	34	7
④光ヶ丘中	9	3
⑤中原中	38	10
⑥豊四季中	18	5
⑦富勢中	18	5
⑧柏中	38	9
⑨松葉中	13	9
⑩五中	16	6
合計	223	63
グループリーダー	古井 達也（南部）	
同サブリーダー	西 隆夫（柏第五）	

4:10到着

21:30出発

75分後

5:25到着

グループB	生徒数（人）	同行者（人）
①二中	41	9
②大津ヶ丘中	7	3
③手賀中	0	0
④高柳中	18	4
⑤風早中	16	5
⑥田中中	13	4
⑦土中	25	6
⑧西原中	10	3
⑨柏の葉中	3	3
⑩三中	65	14
⑪酒井根中	6	4
合計	204	57
グループリーダー	古賀 元樹（柏第二）	
同サブリーダー	當房 祥子（酒井根）	

今回のONHでは2つのグループが75分間隔で、同じスケジュールで動く



私たちが歩行している裏で

- ・休憩所の用意、運営
- ・物品の搬出入 などなどが**分刻み**で動いています。

全て歩行者に帯同して綿密にタイムスケジュールが決まっています。

私たち歩行者は

- ・子どもたちの安全確保
- ・キロ12分のペース維持に全力をつくしましょう！

ペースが遅れる参加生徒がいれば迷わずに救護要請を呼んでください。



同行者マニュアル 2024

学区集合場所編 ①

1. 同行者集合（同行責任者・同行相談員・同行協力者）

- 生徒集合の30分前に集合（参加者の多い学区は40分前）
- 持ち物確認（反射板・学区集合解散場所使用する点呼表、参加生徒緊急連絡先 等）
- 当日の役割分担と注意事項を共有
（救護要請を行う順番など）

2. 生徒集合

- 通行人の邪魔にならない様、待機場所を指示する
- 点字ブロックの上には絶対に立ち止まらない様に注意する



学区集合場所編 ②

3. 点呼の実施

- 点呼は各班毎に同行相談員が行う
- 必ず生徒名を呼んで目視確認する
- 点呼終了後、各班毎の点呼結果を同行責任者に報告
- 同行責任者が点呼カードと緊急連絡先（※）を各学区で必ず準備して下さい。
使用後は、個人情報が含まれますので適切に破棄してください。

※緊急連絡先つき名簿は、各学区の参加者名簿のシートにあります。

4. 健康カード（しおり）の確認

- 忘れた参加者にはその場でわかる範囲で記入させる
- 体温の記入を忘れた生徒は、受付で測定＆記入させる
（体温計はスタート受付にある）

5. カッパの持参確認

- 忘れた参加者にはゴミ袋を渡して緊急時にカッパとして利用させる（ゴミ袋はスタート受付にある）



学区集合場所編 ③

6. 既往歴の確認

- ・ 申込時既往歴を記入している生徒には状況や薬の有無を確認する

7. 持ち物の確認

- ・ 飲み物や着替えなどを適正量持って来ているか確認
→万が一飲み物などを持ち過ぎの場合は預かる
- ・ 休憩所で使用する靴袋（レジ袋等）
- ・ 折りたためない傘を持参している場合も本部でお預かり
- ・ サンドル等、歩くのに適していない靴を履いていたり、
逆に全く何も持って来なかった生徒は・・・
→本部に参加可否の確認連絡をお願いします



8. 反射材の配布

- ・ 反射材をリュックの良く見える位置に装着させる

学区集合場所 番外編

※ もしも遅刻する生徒がいたら・・・ (；・∀・)

あれ？
来てない・・・。



生徒の緊急連絡先に電話して、状況の確認を行う



連絡が付かない場合、本部に欠席連絡が無いか確認



欠席連絡もない場合は、相談員1名を集合場所に残して出発



残った方はスタート時刻に間に合う様に学区と合流する



スタート受付編 ①

@ 柏駅東口デッキ (受付～開会式～出発)

1. 点呼 (報告：同行相談員 → 同行責任者)

- 開会式までに時間がある場合は、積極的にトイレに行かせる
スタート後1時間半はトイレに行くチャンスが無い事を周知する！

2. 受付 (担当：同行責任者)

- 点呼実施後、受付に全参加者の出欠状況の報告
受付でポーチ、反射タスキ、学区旗を受け取る
ポーチの中身：点呼表・絆創膏・テーピング・ONHマップ&予定時刻
・救護要請カード（首掛け2～5枚）・サインペン





スタート受付編 ②

@ 柏駅東口デッキ (受付～開会式～出発)

3. 参加生徒の整列 (担当：同行相談員・同行協力者)

- 受付後、記念撮影
- 開会式の整列場所に誘導

4. 開会式

- 各学区ごと1～2列にて座らせる

※今回のONHでは、スタート地点のルート変更に伴いスタート付近の渋滞を避けるために、1グループを3つに分断してスタートする予定です。



歩行編

1. チェックポイント通過連絡（担当者：グループリーダー・サブリーダー）
下記4か所を通過する時、本部に通過連絡を入れる（トランシーバーアプリ）

富勢中学校・常磐道高架下・国道16号高架上・タイヤ館前

2. 土手入り口での救護確認及び水分補給

今年は、土手入り口で一度班を止めます。

土手入り口以降は救護車が入れないエリアの為、各生徒に**歩行継続可否の確認**及び水分補給をさせて下さい！！

各グループで準備ができたなら出発して下さい。

3. カップの着用

グループリーダーの指示のもと、雨天時には参加生徒・同行歩行者は**必ず着用**個別に歩行途中で着用させると隊列が乱れます！



歩行時の救護要請マニュアル



要救護者が発生したら、**救護担当（同行歩行者）**が付き添い、学区最後尾の同行責任者と合流



同行責任者と相談し、歩行しながら救護車の要請が必要かを協議する



救護が必要と判断した場合、**救護担当**が本部に電話で要請
同行責任者は救護される参加生徒の名前・救護担当者の名前を手元の**点呼表にチェック**
その後、同行責任者は止まらずに歩行を続ける

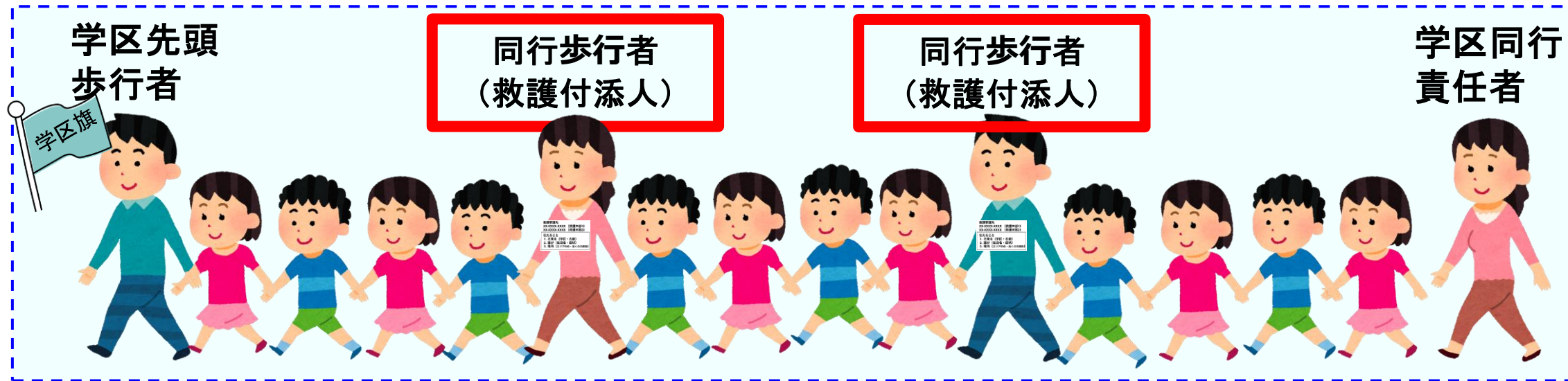


救護要請後、**救護担当**は安全な場所にて生徒を保護し、救護車が来るまで一緒に待機
（救護車の見落としがないように救護担当は立って**アピール**する）
アピールの仕方：**道路側にでる。救護車が来たら手を振る。地面に向けてライトを振る。**



救護担当者は生徒と一緒に救護車に同乗し、その後隊列に降ろしてもらう

各学区の隊列と救護担当者（付添人）



同行歩行者(救護付添人)

- ・ 各学区あたり2～4名程度、あらかじめ役割を決定済
- ・ 救護要請カードを保持

救護要請カード

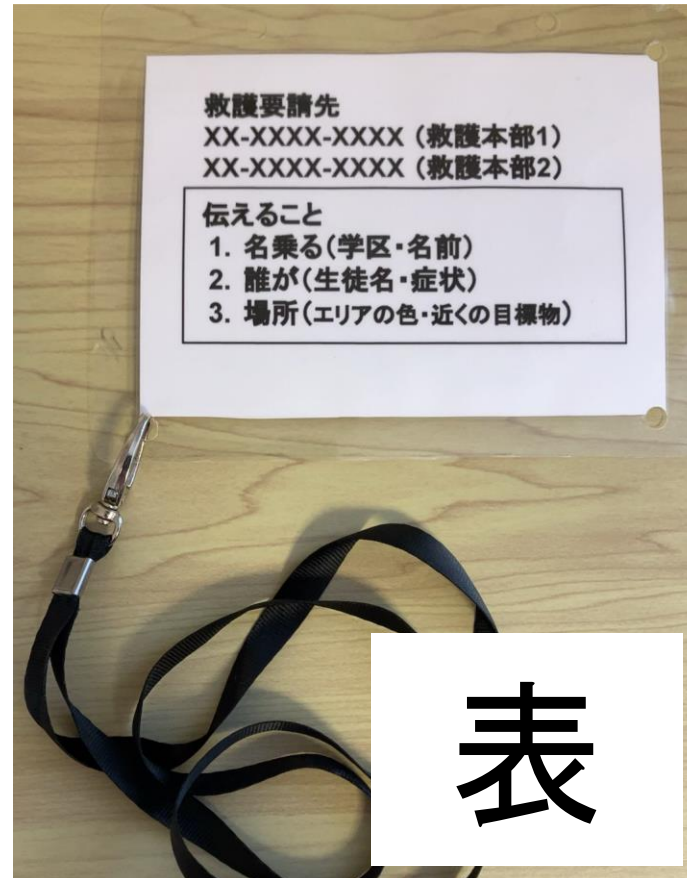
同行

休憩所

救護車

同行歩行者(救護付添人)はこのカードを首から下げています。
救護発生時は、このカードを見ながら救護本部へ連絡します。

同行歩行者
(救護付添人)



救護発生～救護車への乗車（歩行時・休憩所）

同行

休憩所

救護車

① 救護発生

柏中 Aくん、
救護です

了解、救護要請
してください

同行歩行者
(救護付添人) 学区
同行責任者

要救護者



同行責任者はその場所
に留まらずに通過

② 同行歩行者(救護付添人)が救護要請

同行歩行者
(救護付添人)

要救護者



救護
お願い
します

電話

救護本部
(柏中)

統括
(柏中)



出動
連絡

救護付き添い人は救護車に目立つように
アピールしてください

③ 救護車が到着、同乗

必ず要救護者と
付添人の両方が
救護車に同乗する



出動



救護車

救護要請カード

(表面)



(裏面)

救護要請先

XX-XXXX-XXXX (救護本部1)

XX-XXXX-XXXX (救護本部2)

伝えること

1. 名乗る (学区・名前)
2. 誰が (生徒名・症状)
3. 場所 (エリアの色・近くの目標物)

その後は、

- ・ 見つけやすい位置で救護車を誘導する (救護車は大抵後ろから来る)
- ・ 救護者と一緒に同乗する。救護付添者は車移動して隊列に戻る

救護付添人は救護要請カードを見ながら
救護を要請する

点呼表

点呼は、一人一人の顔をみて体調の様子を見ながら行なってください。

点呼表 (同行用)

グループ・班	A-3	学区	柏中	人数	生徒	3	同行	4	合計	7
生徒										
救護										
点呼時にチェック										
休憩所1 (富勢中前)										
休憩所2 (市立柏高)										
休憩所3 (十倉二小)										
ゴール										

生徒			同行歩行者 (先頭★、)		
救護された	No.	氏名	救護付添い	No.	氏名
☒	1	柏 太郎	☒	1	柏 大人1 ★
☐	2		☐	2	
☐	3		☐	3	
☐	4		☐	4	
☐	5		☐	5	
☐	6		☐	6	
☐	7		☐	7	
☐	8		☐	8	
☐	9		☐	9	
☐	10		☐	10	
☐	11		☐	11	
☐	12		☐	12	
☐	13		☐	13	
☐	14		☐	14	

同行責任者は点呼表に救護者と付添人を
チェックする
(次の休憩所での報告用)

グループ
サブリーダー
(末尾学区の同責)

救護組を
発見したら
無線で
本部へ報告
(二重の確認)

グループC
柏中Aくんの救護発見
付添はDさん
場所はX

サブリーダーもそのまま進む
(要救護者と救護付き添い人のみ残す)

救護車への乗車後

同行

(戻しの
受入れ)

休憩所

(戻しの
受入れ)

救護車

- ① すぐに同行歩行者(救護付添人)を隊列の先頭へ戻す



- ② 要救護者を載せて移動



トイレは
最寄りのコンビニへ



それ以外は救護本部 (柏中) へ

回復後は
隊列へ戻す

回復後は隊列 or
次の休憩所へ戻す



戻しの前に
電話連絡あり

救護統括
(柏中)



救護本部からの
戻しのタイミング
と戻し先は統括が
指示します



救護本部(柏中)

到着時

1. 指定の休憩場所に移動 （担当：同行歩行者 全員）
 - ・ 靴は子供たちが持参している靴袋に入れさせる。
2. 点呼を実施し、休憩所担当へ報告；到着受付 （担当：同行責任者）
3. 休憩終了 & 移動開始時間・トイレ・更衣室の場所を自学区参加者へ伝える（担当：同行歩行者）
→休憩開始
 - ・ 混雑を避ける為に早めにトイレに行くように促してください。
 - ・ 体力を回復できるようにしっかりと休憩をとるように伝えてください。
 - ・ 休憩時も生徒の健康状態を観察して下さい。
 - ・ 休憩所受付にテーピングがありますので必要であれば、手当てしてあげてください。
4. グループリーダー・サブリーダー・同行責任者・バイク隊は集合してブリーフィングを実施



休憩所編 ②

出発時

1. 休憩終了&移動開始5分前コールし、**点呼**開始（担当：同行歩行者 全員）
 - ・学区休憩所担当から5分前コールがあります。
2. 休憩終了&移動開始時間になったら移動を始める
3. 靴を履き、外へ出る
4. 隊列を整えて整列
5. **点呼**実施（担当：同行歩行者 全員）
6. **出発受付**に人数報告（担当：同行責任者）
7. 「GO」の合図で出発

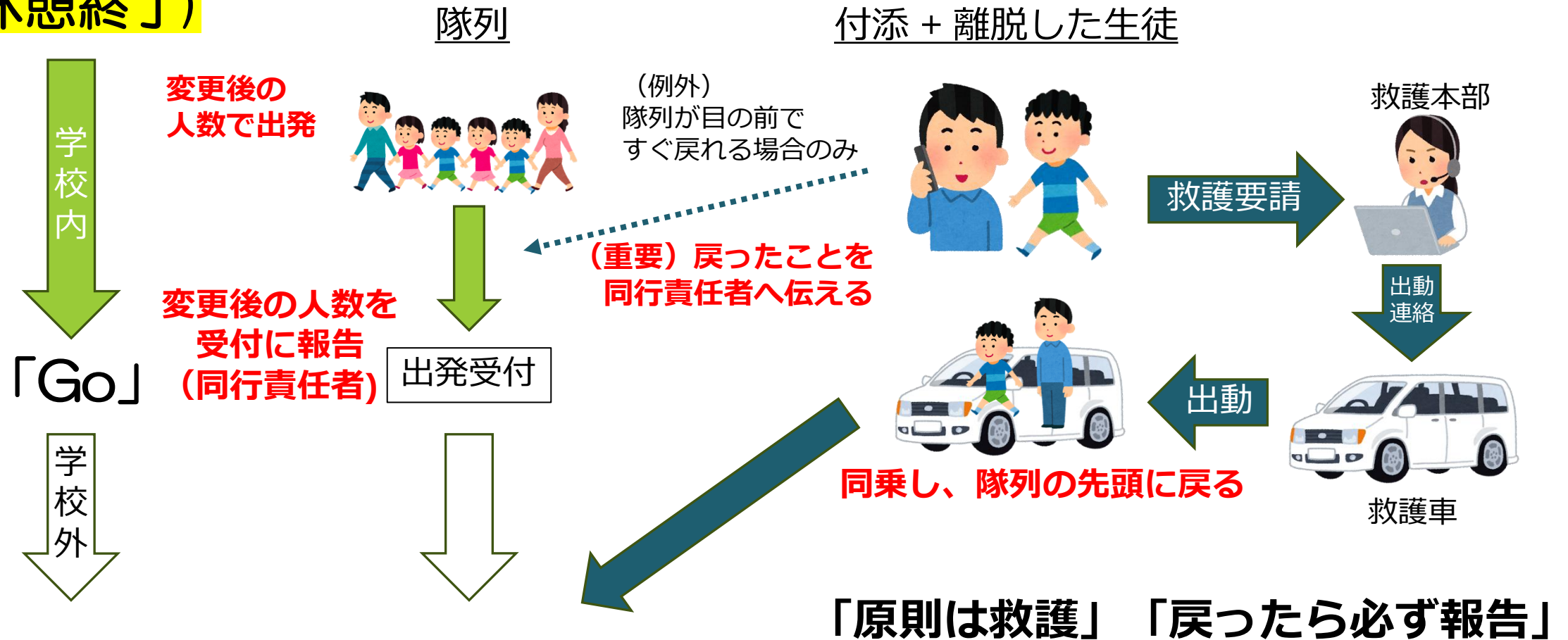
（重要）
3～7がスムーズな動きになるように
ご協力をお願いいたします



移動開始時点で不在の生徒は、**救護対象**となります
(移動開始 = 歩行開始)

**移動開始
(休憩終了)**

不在の生徒がいる場合、**救護付添(同行)**を1名残して出発



ゴール編

1. 指定の休憩場所に移動 （担当：同行歩行者 全員）
 - ・ 靴は子供たちが持参している靴袋に入れさせる。
2. 点呼を実施し、休憩所担当へ報告；到着受付 （担当：同行責任者）
3. 休憩所担当にポーチ・学区旗・反射タスキ・ピカピカベストを返却する
4. トイレ・更衣室の場所を自学区参加者へ伝える（担当：同行歩行者）
→休憩開始
 - ・ 完歩パン、飲み物の配布
5. 閉会式（写真撮影）
6. 学区解散場所へ出発 （担当：同行歩行者 全員）





解散場所編

1. 柏中から解散場所へ移動

- 疲労困憊かと思いますが、周りの迷惑とならない様に配慮を！

2. 最終点呼の実施（報告：同行相談員 → 同行責任者）

- 最後の点呼です、元気に終わりましょう！！

3. 解散報告（担当：同行責任者）

- **同行責任者の本部への解散報告**を持って、第40回オーバーナイトハイクは終了となります。
※**解散報告**を忘れる学区が多いので徹底をお願いします！



開催可否判断



開催可否判断

3回のタイミングで開催の可否判断を実施

- ① 16:00  全学区集合前に開催可否判断
- ② 19:30  Aグループが柏駅デッキ出発前に中止判断
(20:15出発)
- ③ 20:45  Bグループが柏駅デッキ出発前に中止判断
(21:30出発)



今後の予定

- 7月19日前後 各学区説明会
- 7月20日(土)～7月21日(日) ONH下見最終回（本番想定）
- 8月4日(日) 夏のつどい部 第5回部会 @中央公民館
- 8月4日(日) 決起集会 @場所未定（柏駅付近の居酒屋）
- 8月23日(金) ONH前日準備
- 8月24日(土) 20：15～8月25日(日) 5：26 ONH本番
- 9月7日(土) 全体打ち上げ会 @場所未定（柏駅付近の居酒屋）